

外部人材による中小企業の経営革新支援事業

基金

令和2年度当初予算額：11,070千円

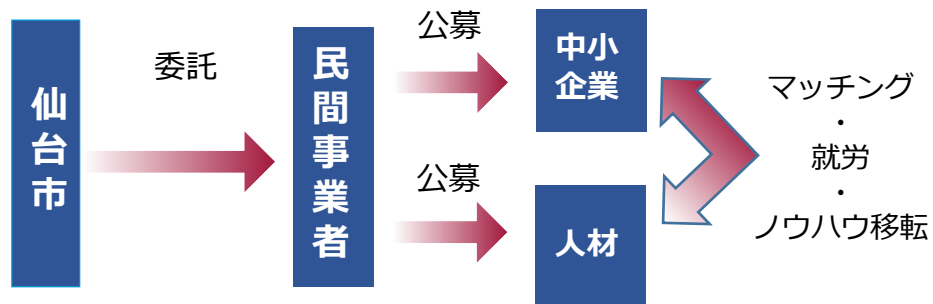
事業概要

外部のプロ人材が週1～2日程度で中小企業で就労することにより、自社の新事業創出から経営改善に至るまで経営全般の支援を行い、外部人材の優れたノウハウを伝えるとともに、中小企業の収益増加を目指す。

事業の詳細

優れたビジネススキルを持つ外部のプロ人材を一定期間中小企業へ仲介・派遣し、派遣先の中小企業の「新事業創出」や「経営改善」を支援するとともに、外部人材の優れたノウハウを中小企業へ伝え中小企業の競争力強化を図る。

スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



①支援対象中小企業の公募と課題の見える化

- ・新規事業の立ち上げや経営改善などについて、自社の人材のみでは解決が困難で、外部人材の活用を求めている地元中小企業を公募し、支援対象企業を選定する。

- ・支援対象企業にヒアリングを行い、支援が必要な経営課題を明らかにする。

②プロ人材と中小企業とのマッチング

- ・支援対象企業が抱える課題等に対して、最適なプロ人材を選定し、複数のプロ人材と面談を行うなど、人材のマッチングを行う。

③プロ人材による経営支援

- ・マッチングが成立したプロ人材と雇用契約を行い一定期間就労することで、「新事業創出」や「経営改善」等の経営支援を行うとともに、ノウハウを伝達する。

- ・支援対象企業と外部のプロ人材に対して、定期的にフォローアップを行い、必要な支援を行う。